



## 校長先生・教頭先生と生徒会役員 座談会！

5月28日（木）の放課後、『校長・教頭と生徒会役員』が校長室において、『座談会』を実施しました！  
お互いの自己紹介から始まり、生徒会が準備した『校長先生・教頭先生に伝えたいこと』を、生徒会役員が校長・教頭に伝えました！

生徒会役員からは『おもしろい授業』『生徒交流会 ロングホームルームの時間の使い方』『部活動改善（高校総体全校応援）』『自動車学校早期許可』が大きく4点があげられました！

『おもしろい授業』については、生徒が前向きになる授業、静かな授業が良いのではなく、話したことのないクラスメイトとの関係構築も含め、話し合いやグループ活動など、人前で自信をもってしっかりと話ができるような機会があればよい。

『先生交流会 ロングホームルームの時間の使い方』については、先生と仲良くしたい、学年や担当以外の先生方とももっと親しくなりたい。多くのイベント（機会）を通じて交流を図りたい。また、HR委員がいるがLHRは年間の予定が進路や集会で決まっていて、活躍する場がない。

『部活動改善』については、運動部を中心に加入率が低い。アルバイトに向かう生徒も多く、もっと部活動を活発にしたい。また、応援したい雰囲気の醸成を図りたい。そのために、全校応援体制をつくってはなど。

『自動車学校早期許可』については、直近の運転免許関連の主な改正として、2026年4月より普通免許の仮免許取得および受験年齢が「満18歳」から「17歳6か月」に引き下げられたことにより、早生まれの生徒でも高校卒業前に教習所をスムーズに卒業できるようにしてはどうか。

以上のような内容で、活発な意見交換が行われました。生徒会役員の生徒は、自分たちの意見を伝える一方、すべての意見について、先生方や学校の立場等をしっかりと考え発言しており、大変有意義な懇談ができました！

校長先生や教頭先生からは、『生徒主体の学校づくり』への期待とともに、いろいろなアドバイスがありました。

一方、校長先生から、現状の本校生徒の『挨拶』『頭髪・身だしなみ・ピアス』について、生徒たちの考えなどが質問されるとともに、どうしたら改善されるかが問われました。そのことについても、忌憚のない意見交換が行われました！

そして、改善を図るために『生徒会として取り組むべきこと』を考えるよう宿題が出されるとともに、生徒会・各部活動部長による『リーダー研修会』の開催検討の話がありました！

今回は第1回目の開催でしたが、今後もこのような機会を増やす、生徒にとって『通いたくなる学校』、先生方にとって『働きたい学校』になるよう学校全体で取り組んでいければと思います！

生徒会役員の皆さん、お疲れ様でした！これからもよろしくお願いします！

